

在宅強化型基本サービス費 1日あたりの概算費用

1. 基本サービス費（1日あたり）

要介護度	在宅強化型							
	個室				多床室			
	単位数	1割負担	2割負担	3割負担	単位数	1割負担	2割負担	3割負担
要支援1	632	678円	1,355円	2,033円	672	721円	1,441円	2,161円
要支援2	778	834円	1,668円	2,502円	834	894円	1,788円	2,682円
要介護1	819	878円	1,756円	2,634円	902	967円	1,934円	2,901円
要介護2	893	958円	1,915円	2,872円	979	1,050円	2,099円	3,149円
要介護3	958	1,027円	2,054円	3,081円	1,044	1,120円	2,239円	3,358円
要介護4	1,017	1,091円	2,181円	3,271円	1,102	1,182円	2,363円	3,544円
要介護5	1,074	1,152円	2,303円	3,454円	1,161	1,245円	2,489円	3,734円

2. 加算項目（但し書きがあるもの以外は一日又は一回あたり）

項目		単位数	利用者負担額			内容
			1割負担	2割負担	3割負担	
特定介護老人保健施設短期入所療養介護	3時間以上4時間未満	664	712円	1,424円	2,136円	日帰りで短期入所療養介護を受ける場合
	4時間以上6時間未満	927	994円	1,988円	2,982円	
	6時間以上8時間未満	1296	1,390円	2,779円	4,168円	
夜勤職員配置加算		24	26円	52円	78円	規定以上の夜勤職員を配置している場合
個別リハビリテーション実施加算		240	258円	515円	772円	リハビリ計画を作成し、リハビリを行った場合
認知症行動・心理症状緊急対応加算		200	215円	429円	644円	認知症の症状により緊急に入所が必要となった場合（7日限度）
緊急短期入所受入対応加算		90	97円	193円	290円	計画外で緊急に短期入所を利用した場合（7日、止むを得ない場合は14日限度）
若年性認知症利用者受入加算	（Ⅰ）	120	129円	258円	386円	若年性認知症入所者に対してサービスを行った場合
	（Ⅱ）	60	65円	129円	193円	特定介護老人保健施設短期入所療養介護の場合
重度療養管理加算	（Ⅰ）	120	129円	258円	386円	計画的な医学的管理、処置を行った場合（要介護度4・5に限る）
	（Ⅱ）	60	65円	129円	193円	特定介護老人保健施設短期入所療養介護の場合
在宅復帰・在宅療養支援機能加算	（Ⅰ）	51	55円	110円	164円	在宅復帰・在宅療養支援等指標40以上、かつ必要な要件を満たした場合
	（Ⅱ）	51	55円	110円	164円	在宅復帰・在宅療養支援等指標70以上、かつ必要な要件を満たした場合
送迎加算		184	198円	395円	592円	送迎を行った場合（片道）
総合医学管理加算		275	295円	590円	885円	治療管理を目的とし、基準に従い短期入所療養介護を行った場合（利用中10日限度）
口腔連携強化加算/回/月		50	54円	108円	161円	口腔の健康状態を確認し、歯科医療機関及び介護支援専門員に情報提供した場合
療養食加算		8	9円	17円	26円	療養食を提供した場合（1食）
認知症専門ケア加算	（Ⅰ）	3	4円	7円	10円	所定の研修修了者を規定以上配置し、技術指導等を実施している場合
	（Ⅱ）	4	5円	9円	13円	所定の研修修了者を規定以上配置し、研修を計画・実施している場合
緊急時治療管理		518	556円	1,111円	1,666円	緊急的な治療管理が行われた場合

項目		単位数	利用者負担額			内容
			1割負担	2割負担	3割負担	
生産性向上推進体制加算/月額	(Ⅰ)	100	108円	215円	322円	(Ⅱ)を満たした上で、機器を複数導入し、職員間の適切な役割分担の取り組みを行っている場合
	(Ⅱ)	10	11円	22円	33円	見守り機器等のテクノロジーを導入し、データ提供をしつつ、委員会活動を行っている場合
サービス提供体制強化加算	(Ⅰ)	22	24円	47円	71円	介護福祉士の配置が80%以上、又は勤続10年以上の介護福祉士が35%以上
	(Ⅱ)	18	20円	39円	58円	介護福祉士の配置が60%以上
	(Ⅲ)	6	7円	13円	20円	介護福祉士の配置が50%以上、又は常勤職員75%以上、又は勤続7年以上が30%以上
夜勤職員勤務条件基準を満たさない場合の減算		97/100				基準や要件を満たしていない場合に所定の単位数を減算
入所定員の超過、または職員等の欠員減算		70/100				
高齢者虐待防止措置未実施減算		1/100				
業務継続計画未策定減算		1/100				
身体拘束廃止未実施減算		1/100				
介護職員処遇改善加算 (Ⅰ) (Ⅱ) (Ⅲ)		介護報酬総単位数× (Ⅰ) 3.9%×10.72 (Ⅱ) 2.9%×10.72 (Ⅲ) 1.6%×10.72				
介護職員等特定処遇改善加算 (Ⅰ) (Ⅱ)		(Ⅰ) 所定単位数×2.1%×10.72 (Ⅱ) 所定単位数×1.7%×10.72				
介護職員等ベースアップ等支援加算		所定単位数×0.8%				
介護職員処遇改善加算 令和6年6月より	(Ⅰ)	所定単位数×7.5%×10.72円				
	(Ⅱ)	所定単位数×7.1%×10.72円				
	(Ⅲ)	所定単位数×5.4%×10.72円				
	(Ⅳ)	所定単位数×4.4%×10.72円				

3. 食費（1食あたり）

項目	金額
朝食	470円
昼食	790円
夕食	640円

4. 居住費（1日あたり）

項目	金額
個室	2,160円
2人室	510円
4人室	510円

5. その他費用（希望により提供した場合）

項目		金額	内容
特別室料	個室	2,512円／日	個室、2人室の特別室料 ※外泊時も室料が発生します
	2人室	1,727円／日	
日用品費		150円／日	ティッシュペーパー、ペーパータオル、おしぼり、歯磨き粉（入れ歯洗浄剤）、綿棒
教養娯楽費		150円／日	レクリエーション材料費
おやつ		165円／日	おやつを希望された場合
栄養補助食品		実費	栄養補助食品を利用された場合
施設洗濯代		720円／1ネット	衣類等私物洗濯1回洗濯の場合
健康管理費		実費	インフルエンザ予防接種等
特別行事費		実費	通常の行事以外のサービスを希望された場合
特別食費		実費	通常の食事以外のサービスを希望された場合
理美容費		1,500円	カットのみ
文書料	A	2,200円／1通	施設利用に係る診断書やこれに類似する書類作成の場合
	B	5,500円／1通	A以外の診断書等の場合

※利用料金について。希望サービスの変更は同意書の再提出が必要となります。生活困難者には利用料の減免制度があります。詳細はご来所時にお知らせいたします。

※「医療費控除」対象額は領収書に記載しています。再発行はできかねますので大切に保管ください。